

堺市移動等円滑化促進方針

骨子(案)

令和元年10月16日(水)15時～

@堺市役所本館3階

堺市バリアフリー化検討委員会

1 市における移動円滑化の促進に関する基本的な方針

(1) 移動等円滑化促進方針（以下「マスタープラン」という。）の 位置付け、基本方針

- ① 目的
- ② 位置付け
- ③ 基本方針

「だれもが移動しやすく安全・快適で活力のあるまちづくり」

(2) マスタープランの期間

(3) マスタープラン作成の背景

- ① 高齢化の進展
- ② 障害者の状況
- ③ 法改正について

(4) 本市におけるマスタープラン策定の趣旨

(5) マスタープランの策定方法

2 堺市バリアフリー基本構想(堺市交通バリアフリー基本構想を含む。)の 評価・見直し

- (1) 現状と課題
- (2) 評価・見直しを行う中での当事者参加の重要性
- (3) 評価・見直しの視点
- (4) 評価・見直しの方法
- (5) 評価・見直しに取り組む順序

3 当事者参加の仕組み

- (1) 機会の確保
- (2) フィードバック

4 バリアフリー化の推進に向けた取組み

(1) バリアフリー化推進の土台となる考え方

- ① 心のバリアフリー
- ② 障害者差別解消法
- ③ セーフシティプログラム

(2) バリアフリー化推進のための連携と情報共有

- ① 市民と行政、施設管理者との連携
- ② バリアフリー化施設の適切な維持管理
- ③ 庁内における連携の強化
- ④ バリアフリー化の進捗状況の情報提供

(3) バリアフリー化への具体的継続的な取組み

- ① 放置自転車対策
- ② 自転車の安全利用の推進
- ③ ホームドア導入の促進
- ④ 福祉移送サービスとの連携強化
- ⑤ カラーバリアフリー化に向けた取組み
- ⑥ バリアフリー化の推進に向けた積極的なPR活動の実施

5 バリアフリー化のさらなる拡充と検討課題

- (1) 知的障害者や精神障害者に係るバリアフリー化の促進
- (2) 外国人に係るバリアフリー化の促進
- (3) 来訪者を迎えるバリアフリー対応
- (4) 鉄道駅の駅員無配置化(無人駅)への対応
- (5) 災害時、緊急時における要配慮者への対応